

NEWS RELEASE



報道関係各位

2018年2月5日
日商エレクトロニクス株式会社
RPA テクノロジーズ株式会社
ABBYY ジャパン株式会社

日商エレ、RPA テクノロジーズ・ABBYY ジャパンと RPA および AI-OCR 分野で協業を開始 ～「RPA」と「AI-OCR」を活用したデジタルレイバーサービスを提供開始～

日商エレクトロニクス株式会社（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：岡村 昌一、以下日商エレ）は、RPA テクノロジーズ株式会社（本社：東京都港区、代表取締役社長：大角 暢之、以下 RPA テクノロジーズ）および ABBYY ジャパン株式会社（本社：神奈川県横浜市港北区、日本統括シニアディレクター：小原 洋、以下 ABBYY ジャパン）との協業を開始、RPA および AI-OCR 分野におけるサービスを提供します。

日商エレは、注目を集める RPA（ロボティック・プロセス・オートメーション）で国内トップシェアを誇る RPA テクノロジーズ、AI-OCR（AI 技術を活用した光学文字認識）のグローバル・リーディングカンパニーである ABBYY ジャパンとそれぞれ協業を開始。RPA と AI-OCR により産み出されるソフトウェアのロボットを労働力（デジタルレイバー）として安全に戦力化させるデジタルレイバーサービスを本格展開します。

RPA 分野においては、RPA テクノロジーズが展開する「BizRobo!」シリーズの「Basic Robo!」に加え、同分野の世界的企業である Blue Prism 製品の取り扱いを開始します。

AI-OCR 分野においては、ABBYY ジャパンと協業し、同社が取り扱う AI をベースとした次世代文書処理ソフトウェア「ABBYY FlexiCapture」とその関連製品の取り扱いを開始します。

日商エレ社内において、昨年 11 月より「Basic Robo!」と「ABBYY FlexiCapture」を実環境で活用し、業務の自動化を実現しています。たとえば、それまで年間 400 時間ほど要していた請求書のチェック作業を、RPA と AI-OCR を活用することで自動化し、社員の業務時間を約 90%削減しています。また、業務の自動化にあたり、作成されたロボットを労働力（デジタルレイバー）と見なし、運用ルールのガイドライン制定やロボットの台帳管理、エラー検知などを行う管理体制の整備に取り組んでいます。

日商エレは、RPA と AI-OCR を活用したデジタルレイバーサービスを初年度 20 社に導入することを目指し、デジタルレイバーコンサルタントを中心とした専門チームを発足します。

NEWS RELEASE



(※) 日商エレが展開する 5 つのデジタルレイバーサービス

① デジタルレイバーコンサルティングサービス

ヒトとデジタルレイバーが一緒に働ける環境を実現するためのノウハウを提供。RPA 化、AI-OCR の業務適応可否判断や、デジタルレイバーの活用を前提とした業務の再設計、運用ルールの整備（ガイドライン策定）を支援します。

② RPA・AI-OCR インテグレーションサービス

お客様のニーズに合わせ、最適なソリューションを組み上げるマルチプロダクトのシステムインテグレーションサービス。各種 RPA ツールと AI-OCR の連携をインフラ設計と合わせて提供します。

③ ロボットファクトリーサービス（人材派遣）

ロボット製作のスキルを持った人材をお客様先に派遣し、顧客サイトでロボット製作、AI-OCR の導入支援を提供します。また、業務委託としてお客様よりロボット製作を支援するメニューもあります。

④ RPA 教育サービス

お客様ご自身が RPA を利用したロボット製作をするための教育サービスです。また、AI-OCR を利用した非定型帳票の読み取りなどについてのトレーニングも提供します。

⑤ ロボットメンテナンスサービス（4 月リリース予定）

エラー検知によるロボットの故障をお知らせするとともに、ロボットの仕事内容を管理するサービスを提供します。

また、デジタルレイバーサービス開始にあたり、RPA×OCR のデモを交えたセミナーを開催いたします。過去の失敗事例から RPA 運用を定着させるノウハウを紹介する実践的なセミナーとなっております。

(※) RPA 失敗事例に学ぶ、RPA 運用定着ノウハウ実践セミナー

- ・名称：RPA 失敗事例に学ぶ、RPA 運用定着ノウハウ実践セミナー
～国内初公開！ロシア発「ABBYY 社」による RPA×OCR 連携デモ紹介～
- ・日時：2018 年 2 月 21 日 14:00～16:30（受付：13:30～）
- ・場所：ベルサール東京日本橋ルーム J
- ・定員：100 名
- ・セミナーお申込み URL：<https://rpa-bank.com/event/6290/>

| 日商エレクトロニクス株式会社について

日商エレクトロニクス株式会社は、「Innovation-Leading Company」として、ネットワークからサイバーセキュリティ、コンピューティング、業務プロセス改善まで幅広い分野で、次の社会・ビジネスを見据えた新たなイノベーションを創出しています。“Your Best Partner”としてお客様のビジネスに寄り添い、ICT を通じてお客様のビジネス成果に貢献する「B4B（Business For Business）」を目指しています。<https://www.nissho-ele.co.jp/index.html>

NEWS RELEASE



| RPA テクノロジーズ株式会社について

RPA テクノロジーズは 2013 年 7 月の設立以前より、約 10 年にわたり、ホワイトカラー向けのロボットビジネスを展開し、銀行や保険、流通・小売、情報通信業界など幅広い業界の 200 社を超える企業に、25,000 体以上のロボットを提供している国内 RPA のリーディングカンパニーです。RPA のベーステクノロジーとなる「BizRobo!」に加え、「Blue Prism」「NICE」「Openspan」「UiPath」など海外の代表的な RPA ツールの導入コンサルティングから、技術開発、保守・運用、新規事業開発まで様々なサービスをワンストップで提供しています。 <http://rpa-technologies.com/>

| ABBYY ジャパン株式会社について

ABBYY はインテリジェントキャプチャのグローバルリーダーであり、業務改善の実現をテーマに掲げ、情報、データを活用する分野における革新を推進します。ABBYY の提供する広範な AI ベースのテクノロジーとソリューションにより、ビジネス文書とコンテンツを真のビジネス価値へと変革します。デジタル・トランスフォーメーションのソリューションを金融サービス、保険、運輸、ヘルスケアやその他業種へ提供し、顧客理解を深め、迅速なリアルタイムなインテリジェント・システムにより、企業を次の成長ステップへと導きます。ABBYY の AI ソリューションが持つフレキシビリティにより、カスタマーは幅広い種類の先端テクノロジー、プラットフォーム、ソリューションを活用し、仕分け、テキストアナリティクス、データ抽出、データ検証などを様々な入力チャネル、フォーマットに対して実現することができます。ABBYY のテクノロジーは、数々のグローバル大企業や政府機関のみならず、SMB、個人にも多く利用されております。同社はオーストラリア、カナダ、キプロス、フランス、ドイツ、日本、ロシア、スペイン、台湾、UAE、英国、ウクライナ、米国の各国に拠点があります。ABBYY については、 <https://www.abbyy.com/ja-jp/company/> をご覧ください。

*記載されている会社名、製品名は、各社の商標、もしくは登録商標です。

*記載の商品名、価格および担当部署、担当者、Web サイトの URL などは、本リリース発表時点のものです。